

8 啓 発 活 動

実施項目		数量	内 容	実施期間
看板・幕・ポスター類	駅前看板・横断幕	約300枚	横断幕等による周知を実施（鉄道関係、行政庁舎関係、地区センター、スポーツセンター、歩道橋、商店街、大学等）	3/19～4/12
	街頭フラッグ	約60枚	みなとみらい動く歩道、関内市庁舎周辺にバナーフラッグ広告を展開	3/19～4/12
	ポスターの掲出	約33,000枚	自治会・町内会掲示板やコンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン市内全店舗）、交通広告（駅貼り・車内）、郵便局、協力施設、公共機関等に掲出	3/19～4/12
	啓発三角柱	26枚	区庁舎の啓発三角柱に啓発シールを掲出	3/19～4/12
	公営ポスター掲示場を利用した啓発	4,716箇所	選挙運動用ポスター掲示場を利用し、投票日、投票時間の案内を表示	3/19～4/12
	主要駅構内広告	複数駅	地域住民が多く集まる主要駅へ集中的に広告を掲出 ・横浜駅改札口の円柱に柱巻き広告 ・市営地下鉄線駅横断幕等（市内12駅24枚掲出）	3/19～4/12
	地下鉄改札口パネル	30駅34か所	市営地下鉄改札口付近に啓発パネルを掲出	3/19～4/12
	車内中吊り広告	5社線	統一選の告知を車内中吊り広告で、有権者への啓発を実施（東急線・京急線・地下鉄・JR・シーサイドライン）	4/7～4/12の2日間
	駅貼りポスター	133駅	市内全駅に啓発ポスターを掲出（B0・B1サイズ）	4/1～4/12
動画広告	街頭動画広告の実施	市内2か所（5面）	街頭（横浜駅東口そごう前、相鉄線横浜駅）で動画広告を展開	3/30～4/12
	スタジアム動画広告の実施	3施設	スタジアム（横浜スタジアム、日産スタジアム、ニッパツスタジアム）における動画広告を展開	3/22～4/12
	車内動画広告	2社線	車内で動画広告を上映（JR根岸線・地下鉄グリーンライン）	3/30～4/12
移動型広告	環境に配慮した電気自動車での広報	延60台	電気自動車に放送設備を配備し共通デザインのラッピングを施した広報車で市内巡回啓発を実施	4/3～4/12
	バスフロント幕	約870台	バスのフロントに啓発幕を掲出	3/26～4/12
	車体側面シール	約2,200枚	ゴミ収集車・公用車の両側面に啓発ステッカーシールを掲出	3/19～4/12
	ゴミ収集車	約1,200台	収集車巡回中に、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	3/26～4/12
	公用車	約200台	水道局・消防局・区の広報車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	3/26～4/12
各世帯等印刷物	広報よこはま市・区版	約150万部	広報の市版・区版の紙面を活用した周知活動を展開	3月号
	投票のご案内同封啓発チラシ	約176万部	「投票のご案内」に啓発チラシを同封	3/26～
	啓発回覧チラシ	約15万部	統一選の案内や、期日前投票の周知等、自治会へのチラシ回覧を実施	3/23～4/12
	選挙公報	約178万部	ページの余白を活用し、投票日、投票時間、期日前投票等の情報を掲載 全世帯に配布	4/10までに
	点字版、音声版「選挙のお知らせ」	ボランティア団体等の会員	選挙公報を点訳、録音した「選挙のお知らせ」（浜視協号外）のボランティア団体等による作成、配布（区役所・図書館等へ設置）	4/8
新聞・放送等	新聞広告	7紙各1回	神奈川・朝日・読売・毎日・産経・日経・東京に全5段の広告を掲載（投票日・時間・期日前投票情報など）	4/3、4
	地域情報紙・誌	複数誌	地域情報誌に啓発広告を掲出（リビング・ぱど・タウンニュース）	3/28～4/10各1回
	市広報番組等	2番組	広報課所管の広報番組・紙面枠で選挙周知を実施（ハマナビ、ヨコハマ・マイチョイス、市民の広場）	ハマナビ：4/4、11 ヨコハマ・マイチョイス：4/11、12 市民の広場：3/28
	ラジオCM広告	FMヨコハマニッポン放送	ラジオ FMヨコハマ・AMニッポン放送に20秒のラジオCMを放送	4/1～4/12
	市区庁舎での啓発放送	市役所・18区役所	市・区庁舎などで投票参加の呼びかけを放送	3/26～4/12
	市営地下鉄車内・構内放送	市営地下鉄全駅	地下鉄駅で投票参加の呼びかけを放送	3/26～4/12
	電光掲示板	協力施設	横浜駅東口そごうビジョン、市庁舎10箇所・区庁舎は戸籍課窓口電光掲示板・区民フロア等で実施	3/26～4/12
	文字放送	t v k データ放送	t v k データ放送横浜市情報で、広報を実施	3/26～4/12

実施項目		数量	内容	実施期間
コンビニ ストア	レジでの動画放送	1社	ローソン市内全店舗でのレジ画面15秒動画の放送	4/4~4/12
	セブンイレブン・ローソンでのポスター掲出	2社	市内全店舗にポスター（A3版）を掲出 セブンイレブン 440枚・ローソン 340枚	3/26~4/12
日本赤十字社	献血ルームでの啓発	献血ルーム （4施設）	献血者に選挙の周知を図るため、市内の献血ルーム内でポスター掲示、マスコット展示、啓発チラシ・物品を配布（二俣川、横浜駅東口、横浜駅西口、横浜駅Leaf）	3/26~4/12
	かながわ赤十字情報プラザ	1施設	献血者に対して選挙の周知を図るため、ポスター掲示、啓発チラシ・物品を配布（横浜市中区）	3/26~4/12
	献血バス会場での啓発	横浜駅西口会場	市内巡回イベントとの合同実施（のぼり旗の掲出・イコットJr.・市内学生による啓発物品配布）、若者啓発団体イコットプロジェクトらが献血と投票の呼びかけを実施	4/11
大学等での啓発	大学の構内、フェンス等に幕、看板を掲出	市内協力大学	投票参加を呼びかける幕、看板を掲出	3/26~4/12
	大学のホームページへのPRバナー掲載		大学が管理するホームページ（ポータルサイト）に啓発広告を掲載	3/26~4/12
	大学構内での市内巡回啓発イベント協力		大学構内での市内巡回イベントを実施 のぼり旗の掲出・イコットJr.・市内学生による投票参加の呼びかけと、啓発物品の配布を実施	4/3~4/12
	高校生投票事務従事	市内希望高校	市立高校生生徒による投票所での事務従事を実施（3校26人）	3/27~4/12
インター ネット・ スマートフォン	インターネット メール署名欄による広報	局区職員	統一選の周知活動として、各局区に選挙期間中のPRを依頼	4/2~4/12
	Y-canの活用	局区職員	Y-canでの全職員共有情報の掲示	4/4~4/12
	選管 ホームページ	随時	市選挙管理委員会のホームページで投票日や期日前投票を周知、選挙公報、候補者情報等を掲載	3/11~4/12
	スマートフォン 対応ページの作成	随時	スマートフォンから閲覧できる統一選特設ページを作成	3/11~4/12
	ツイッターによる投票情報の提供	随時	統一選特設ページの周知など、選挙関連情報や啓発活動を展開	随時
	横浜市ホームページ	随時	トップページでの統一選デザイン画像を掲載	3/23~4/12
	インターネットを活用した広告掲出	随時	地域別電子チラシ閲覧サイト「Shufool」で統一選周知を配信	4/4~4/12
啓 発 行 事	街頭啓発「ザ・イコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら投票参加の呼びかけを実施	3/26~4/12
	「2015年春は『統一地方選挙』～投票にイコット！キャンペーン～」	18区 市選管	平成27年4月に執行される統一地方選挙に向け、10月から11月までを啓発キャンペーン期間として、区・市選管が一体となった投票率向上啓発キャンペーンを実施	H26.10~11月
	市内巡回型啓発キャンペーン	市内要所	横浜市内で低炭素社会に向け実証実験中の、超小型モビリティと電気自動車を活用した巡回型啓発イベントの実施 統一デザインでの車両で市内を3エリアに分け、啓発メンバーには市内学生を起用しキャラバン隊を編成し、期間中60回のイベントを実施	4/3~4/12
	乳幼児健診を活用した、子育て世代への啓発	18区	区で実施する乳幼児健診会場で、子育て世代への啓発を実施 家庭に持ち帰った際にも長期間の啓発を見込み、期日前投票の周知等、統一選啓発ちらし入りのクリアファイルを配布	3月上旬~4月上旬
	横浜マラソン	会期中	横浜マラソン会場で、統一選告知と投票を呼びかける横断幕・ポスターを掲出し、啓発物品を配布	3/13~3/15
啓 発 物 品 ・ 資 材	ポケットティッシュ	219,000個	各区街頭啓発や啓発イベントでの投票参加の呼びかけに使用	3/26~4/12
	プラカード	100本		
	のぼり旗	120個		
	投票にイコット！キャンペーン時啓発	計20,000個	のぼり旗・ポスター・ウェットティッシュ・携帯カイロ・色鉛筆・ハンドタオルを各区及び中央イベントで掲出・配布	H26.10~11月
	クリアファイル	10,000枚	統一選啓発チラシを入れ子育て世代への投票参加を促す	3月上旬~4月上旬
	既製の活用	卓上マスコット	約230個	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置
	イコットぬいぐるみ（着ぐるみ）	19体	市及び各区に1体	常時
	イコットパンチング人形	22体	市及び各区に1~2体	常時